

有限会社 小笠原商店 / 特定非営利活動法人 エリスン

伊那市
上田市

企業概要

代表者	小笠原 壽房
所在地	〒399-0211 長野県諏訪郡富士見町富士見4165 (工場) 〒399-4432 長野県伊那市東春近6301-1
TEL	0265-73-1670
FAX	0265-73-1621
資本金	1,000万円
従業員数	15名
設立年月日	昭和44年11月1日
主たる事業内容	天然寒天の製造・販売。寒天関連商品の開発と販売。

事業テーマ

天然寒天と無農薬製法で作られた桑の葉・実による健康嗜好の新商品開発

必要性

桑の健康効果の認知度の向上と新規顧客開拓、寒天関連商品の高付加価値化と販路開拓

成果目標

新規顧客開拓と販路開拓

実施(検証)事項

新商品の営業と販売、桑の健康効果の認知度向上

外部連携先(連携内容)

- 諏訪エリア及び他地域での店頭販売、イベント等の実施

助成事業の実施経過

- 新商品の営業、販売の実施
- 諏訪エリア内及び上田地域での新商品の販売
- イベントなどでの対面販売
- 桑の実の収穫体験にあわせた新商品の提案



得られた成果、特筆すべき事項 (競争力、市場性、販路等)

- 桑の実と寒天の組み合わせは、他業者では扱っていないということで、競争優位性を得ることが出来た。
- お土産店だけでなく、製糸産業で栄えた諏訪エリアや上田エリアでの製糸博物館の担当者にも興味を持ってもらった。
- 新商品開発によって、顧客層の拡大ができた。(60歳以上の高齢層に加えて、30代・40代の層の獲得)



今後の課題、次年度以降の事業継続フロー

- 販売経路の拡大(中南信への営業活動)
- 桑の実の健康効果の認知度向上
- イベントなどでの店頭販売の実施
- 都心への販売促進

